



2021.6.28(Mon.)

第3回 FC セミナー

これからの火力発電技術

～脱炭素社会を見すえ、主役はセラミックスに～

東京大学 生産技術研究所
研究顧問

金子 祥三 先生

<講演内容>

2050年カーボンニュートラル宣言を受けて、発電設備も大きな変革が迫られています。

再生可能エネルギーの増加と共に、これを補完する火力発電も一層の効率向上が要求されます。これまでの蒸気タービンの時代からコンバインドサイクルの時代へ、さらに高温型燃料電池が主役となるトリプル発電の時代となり、セラミックスで構成される固体酸化物型燃料電池 SOFC が発電の主役となります。

本セミナーにおいては、火力発電技術の進歩と、今後 SOFC がいかに重要な役割を果たすかについて、基本原理にさかのぼりながら技術のポイントを分かり易く解説致します。

<講演者プロフィール>

- 東京大学工学部機械工学科を卒業後、三菱重工業に入社し、火力発電プラントの設計・建設に従事する傍ら、燃料電池、脱硝装置、石炭ガス化等の研究開発に従事ボイラ技術部長、原動機副事業本部長など歴任後、取締役技師長で退任。
- 2001～2007年 (株)クリーンコールパワー研究所代表取締役副社長として石炭ガス化複合発電(IGCC) 25万kW実証機の設計・建設・運転を指揮。
- 2008～2015年 東京大学生産技術研究所特任教授兼エネルギー工学連携研究センター副センター長。先端エネルギー変換工学担任。
- 現在、同所研究顧問。博士(工学)。日本機械学会フェロー。
- 2018年度日本機械学会賞(技術功績)受賞

今回も引き続き、ライブ配信でのセミナーを実施いたします。

多くの皆様のご参加をお待ち申し上げます。

(申込詳細次頁)

■日時： 2021年6月28日(月)13:30

講演 13:30~14:30 質疑 14:30~15:00 (予定です)

■配信方法： Teams で配信。

■参加費： 無料です(日本ファインセラミックス協会 会員限定)

■お申込み締切： 6月23日(水) 定員になり次第、締め切らせて頂きます。

■お申込み方法：

下記、URL から、必要事項を入力、送信してください。

その後【受付完了】メールが届きます。

内容変更や取消の際に必要となりますので保管をお願い致します。

【受付完了】メールが届かない場合は、再度入力送信頂くか、事務局

(iwagashira@jfca-net.or.jp)までメール頂きますよう、宜しくお願い致します。

お申込み URL：<https://wuke.jp/jfca/entries/add/21>

■定員： 120名

※1つの端末で複数名での聴講も可能です。 代表者1名様のお申込記載をお願いいたします。

※お申込直後【受付完了】メール『〇〇様のご登録を受け付けました』というシステムの

自動返信メールが届きますが、回線数に制限があるため申込者多数の際には、

1社あたり先着 5 名までとさせていただきます場合があります。

その場合、募集締切り後に上記対応をさせていただきますので、ご了解の程、
何卒よろしくお願いいたします。

■参加申込いただいた方には、

6月24日(木)頃に、ご入力いただいた e-mail アドレスへ直接 web セミナーのご招待
メールをお送りいたします。

■お問合せ窓口

(一社)日本ファインセラミックス協会 岩頭
〒105-0011 東京都港区芝公園 1-2-6 ランドマーク芝公園 2 階
TEL (03)3431-8271, FAX (03)3431-8284
E-mail: iwagashira@jfca-net.or.jp

以上